

## 5 お寺がはじめてつくられた (約1千2百年前：奈良・平安時代)

日本に仏教が伝わった。ほとけの教えだけでなく、あたらしい知しきもいっしょにやってきた。三田をだいひょうする有力者は、いちはやく飛鳥(奈良)の都にならって、お寺をたてた。それまで、おおきなお墓をつくっていたけど、そのちからをあたらしい文化にそそいだ。



芳ノ塚遺跡から屋敷町遺跡をみる



屋敷町遺跡の井戸



金心寺址廃寺(屋敷町遺跡)に葺かれていた瓦



### 瓦のひみつ

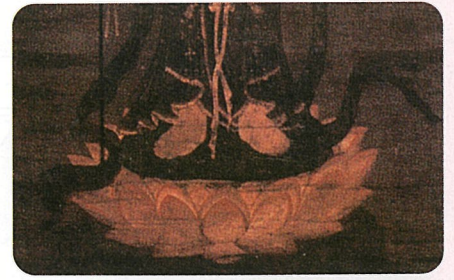
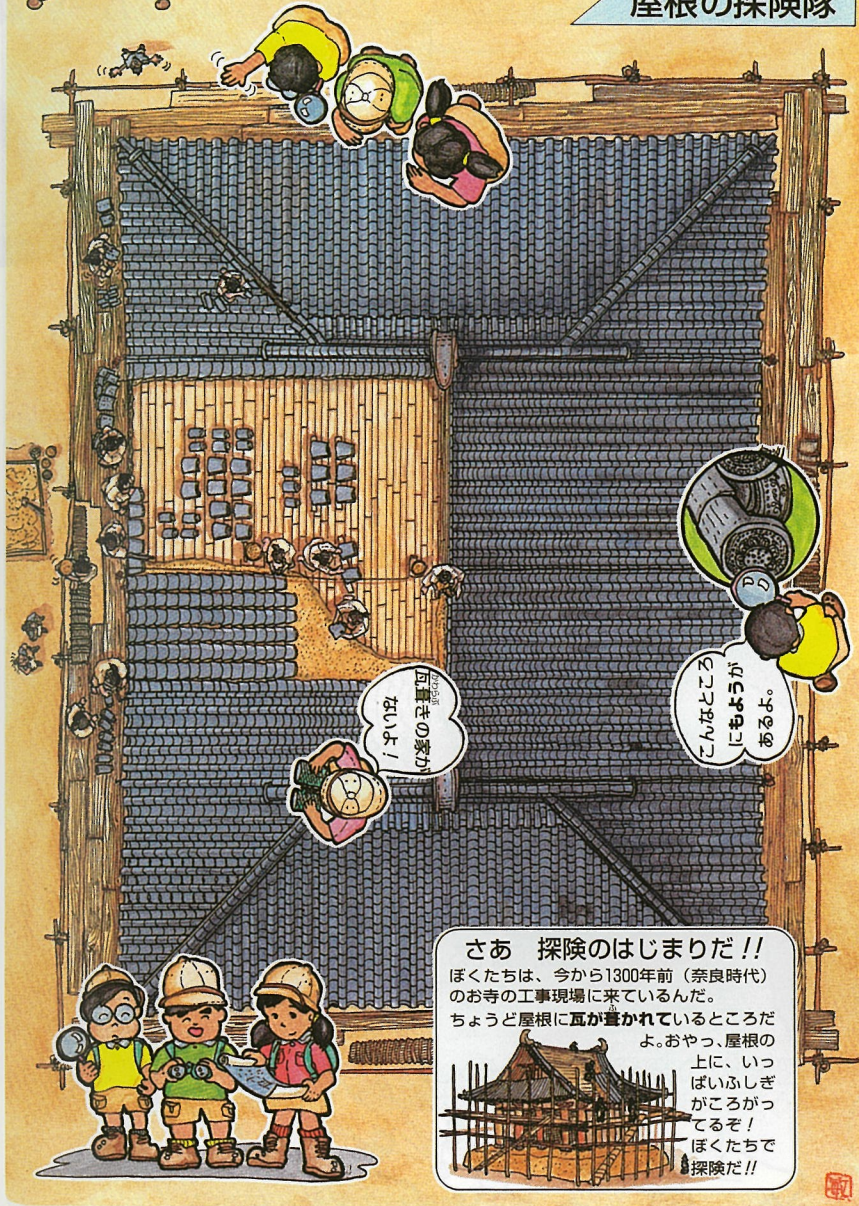
古代の瓦をよく見ると凹んだ面には布目が、その裏面には格子や縄の形が残っています。これらは、当時の瓦製作技術の一端を示す痕跡なのです。



ミニチュアの塔もあった



屋根の探険隊



蓮華座にのる観音様  
(軒瓦には蓮の花のもようがある)



“寺”の文字



井戸から出てきた土器たち